

小麦の刈取激励訪問

今年は、2月上旬に観測史上1位の大雪が、また、4月下旬にも降雪が記録されました。さらに、雨不足に加え、6月中旬から7月下旬までは真夏日が多数あり、7月だけでも猛暑日を5日記録（糠内観測値）するなど、天候による小麦収穫への悪影響が非常に心配されたところです。

結果は、全体として生育速度が非常に速くなり、札内地区では7月12日から収穫作業が始まりました。（十勝管内最速は7月10日から収穫スタート）

また、生育状況は、平年に比べ、幕別地区で7日、忠類地区で11日早い状況がありました。

例年、幕別町、幕別町議会とともに、幕別町農業委員会で小麦収穫作業の現場訪問を実施しております。

今年は、7月21日（祝）に、飯田町長、寺林議長、中村会長で、幕別・札内・忠類の合計6圃場を激励訪問いたしました。

